

「『ご利用は計画的に!』っていうけれど???'
—キャッシング・シミュレーションを通して消費者金融の実態を知る—

沖縄県立那覇国際高等学校教諭 藤田みどり

事例の
位置付け

実施学年	第2学年
教科等	家庭総合
単元名	消費者の権利と責任

ね ら い

- 1 貯蓄と借入の違い, 消費者金融の金利や返済方法について理解させ, その問題点に気づかせる。
- 2 収入に応じた適切な消費行動を実行できる自己管理能力を育てる。
- 3 本県の消費者問題の実態を知らせ, その背景と今後の対策について考えさせる。

展開の特色

- 1 CMやチラシなど生徒が日常生活で得られる程度の生活情報から, 適切な金融機関等の選択ができるのかをシミュレーションを通して気づかせ, 本当に必要な情報とは何かを理解させる。
- 2 キャッシングのシミュレーションを通して金利の計算方法や適切な返済方法について理解させ, さらに家計管理シミュレーションにより実践的な態度を養う。
- 3 地域に点在する消費者金融業者数と本県の消費者問題の実態を知らせ, 身近な問題として考えさせる。

構 成

- 第1次 家庭の経済と消費 …………… (2時間)
- 第2次 消費者の権利と責任 …………… (4時間) 〈本時2〜3/4〉
- 第3次 生活環境と資源・環境 …………… (4時間)

事前の準備

- ・商品購入の際の意思決定のプロセスについて学習し, アンケート等を通して生徒の借金に関する意識を把握する。

次時の予告, 用意

- ・多重債務に陥った場合の解決方法について学習することを伝える。

本時の展開

本時の目標 金融機関の選択やキャッシングのシミュレーションを通して, 消費者金融の金利や返済方法について理解させ, 自己の将来の生活と関連づけて収入に応じた適切な消費行動を計画させる。また, 高金利の融資や過剰融資といった危険性に気づかせ, 多重債務者が増加する本県の実態とその問題点を考えさせる。

	学 習 内 容	学 習 活 動
導 入	①沖縄県の消費者問題の実態	・沖縄県の自己破産者数や消費者金融業者数から本県の実態を知る。
	②本時の目標	・本時の目標を確認する。 1 消費者金融の金利や返済方法を理解し, 計画的な消費行動について考えよう。 2 本県で多重債務者が増加する背景とその問題点を考えよう。
展 開	③借金の理由	・今後の生活でどんな場合に借金をするか考える。 高級品の購入／運転免許取得費／車等の高額品の購入／旅行／プレゼント／携帯電話代／住宅資金／日々の生活費／ギャンブル等

教師の支援, 指導上の留意点

資 料 等

・沖縄県の自己破産者数とその実態や県民1人あたりの消費者金融業者数, 新聞記事等を提示し現状を知らせる。	・統計資料 ・新聞記事 ・金融業店舗写真等
・本時の目標を知らせる。	
・今後の生活でどんな場合に借金をするか考えさせる。 ※事前にアンケートをとり, その上位三つを発表してもよい。	・ ワークシート (→ p.284) ・パソコン (パワーポイント)

memo・注



教師の支援、指導上の留意点	資 料 等
CM やチラシ等金融機関が出している情報を提示し、特徴を整理させ、利用したい会社を選択させ、その理由を記入させる。 ※生徒が日常生活で得られる程度の生活情報を提示する。 ※利用したい金融機関の順位をつけさせ、その理由を記録させてもよい。	- CM ・ チラシ - 新聞 ・ HP のコピー
各社の借入条件や金利、返済方法を提示し、計算方法、金利、年利などの用語を説明し、A または B の場合の返済総額、返済期間を計算させる。 A : 10 万円借りて、1 年後に一括返済した場合の返済総額 B : 10 万円借りて、毎月元利合計を 1 万円ずつ返済した場合の返済期間・返済総額	計算機
- 計算結果を各社 1 組ずつ発表させる。 A : 金利による返済総額の違い B : 返済期間と返済総額の関係を検証する。 - 発表結果から ①金利による返済総額の違い ②必要な情報とは何かについて考えさせる。	パソコン（パワーポイント） ※プロジェクターがなければフラッシュカード
- 過剰融資や連帯保証人による被害について説明する。利息制限法と出資法という二つの法律によるグレーゾーンの存在や、お金を借りるということは「将来の収入を先に使ってしまうこと」であることを理解させる。 - 各金融機関で 30 万円・50 万円を借りた場合の返済総額・返済期間を提示し、過剰融資の危険性を知らせる。	- 副読本『21 世紀をたくましくⅣ』 - パソコン（パワーポイント）
計画的な消費行動とは、 ①借金に頼らずに、貯蓄→購入計画をたてること。 ②やむをえず借金をする場合でも収入から返済可能な金額と月々の返済額や返済期間・返済総額が適切であるか、契約前に金利計算を行うこと（返済額は収入の 10% 以下におさえること）。	パソコン（パワーポイント） ※プロジェクターがなければフラッシュカード
- 大学生 M さんの家計を提示し、20 万円のパソコンの購入計画を考えさせる。 ※具体的に考えられない場合は以下の四つの計画案から選択させる。 ①現在の支出のまま貯金する。 ②現在の支出を切り詰めて毎月 2 万円貯金する	

	学 習 内 容	学 習 活 動
展 開		
ま と め	5 本時のまとめ	・ 本時の学習をふまえて、なぜ本県で多重債務による自己破産が増加しているのか、その原因について考え、プリントに記入する。
	6 次時の予告	

教師の支援，指導上の留意点	資 料 等
(☆どのように支出を切り詰めるか)。 ③ 借金して購入し，現在の支出のまま毎月1万円返済する（☆どの金融機関から借りるか）。 ④ 借金して購入し，現在の支出を切り詰めて，毎月2万円を返済する（☆どの金融機関から借りるか☆どのように支出を切り詰めるか）。	
● 本県の問題点 ① 低所得・高失業率 ② 異常な消費者金融業者の数 ③ 助け合いの社会構造（ユイマール） ④ 離婚した女性の経済的自立の困難性	
・ 多重債務に陥った場合の解決方法について学習することを伝える。	

評価の観点

- 1 消費者金融の問題に関心をもち，金利計算や消費行動計画について意欲をもって取り組んでいる。

【意欲・関心・態度】
- 2 金利による返済総額・返済期間の違いに気づき，収入に応じた消費行動について具体的に考え，プリントに記入している。

【思考・判断】
- 3 本県の課題をみつけ，その解決を目指して思考を深めている。

【思考・判断】
- 4 金利計算方法を理解し，返済総額・返済期間を計算できる。

【知識・理解】
- 5 消費者金融に関する用語の意味を理解し，その危険性を予測できる。

【知識・理解】
- 6 計算結果から金利と返済総額・返済期間の違いを説明できる。

【技能・表現】

参考資料

- ☆ (財)消費者教育支援センター『21世紀をたくましくⅣ 消費者金融編～教師用指導書』, 2004年
- ☆ 金融広報中央委員会『これであなたもひとり立ち～自立のためのワークブック～指導書』, 2004年
- ☆ 金融広報中央委員会『きみはリッチ? 指導書』, 2003年
- ☆ 沖縄県司法書士会編「多重債務問題解決の全県民的ネットワークを 平成15年自己破産調査報告」, 2003年



ワークシート

『ご利用は計画的に!』っていうけれど???
～キャッシング・シミュレーションをやってみよう!～

年 組 番 氏名()

1. 沖縄県の消費者金融問題の実態

- (1) なぜ借りるのか? ～自己破産申請者の実態～
- (2) 異常な消費者金融業者数
- (3) 借金の果てに・・・

2. 借金の理由

- (1) あなたがお金を借りることになるとしたらどんな状況のときに借金をすると思いますか?
事前アンケートのクラス集計結果を記入しましょう。

1 位	
2 位	
3 位	

3. 金融機関の選択

あなたは月収 8 万円で子供と 2 人で生活費を切りつめながら生活をしています。そんななか、子供が病気で入院することになり、借金をしなくてはいけなくなりました。親族や友人に借金を申し込みましたが、断わられてしまいました。あなたがお金を借りにいくとしたらどの金融機関を選択しますか。

CMやチラシを見て選んでみよう。

	銀行	消費者金融	消費者金融
	A 銀行	B ファイナンス	C 商事
情報媒体	チラシ・CM・ホームページ	CM・新聞広告・ホームページ	チラシ
どんな情報を得ましたか? 情報の内容を書いて下さい。			
選択する会社 に○印			
選んだ理由 選ばなかった理由			

4. 金利計算をしてみよう!～返済総額と返済期間～

- (1) あなたの選んだ金融機関の年利を【 】に入れて計算してみましょう。

金融機関	A 銀行	B ファイナンス	C 商事
年利	9 %	2 5 %	5 5 %

A: 10万円借りて、1年後に一括返済した場合の返済総額

10万円+(10万円×【 】÷100)×1年 = ()円

金融機関	A 銀行	B ファイナンス	C 商事
返済総額	円	円	円

※他の会社の場合も記入する。

B: 10万円借りて、毎月元利合計を1万円ずつ返済した場合の返済期間・返済総額

月 利 = 【 】% ÷ 12ヶ月 = (①) % (小数点第2位まで)
利 率 = 1 + ((①) ÷ 100) = (②) %
※小数点以下は四捨五入

返済回数	(元 金) × (利 率) - (返済額) = (残 額)
1ヶ月目	10万円 × (②) - 10,000円 = (A) 円
2ヶ月目	(A) × (②) - 10,000円 = (B) 円
3ヶ月目	(B) × (②) - 10,000円 = (C) 円
4ヶ月目	(C) × (②) - 10,000円 = (D) 円
5ヶ月目	(D) × (②) - 10,000円 = (E) 円
6ヶ月目	(E) × (②) - 10,000円 = (F) 円
7ヶ月目	(F) × (②) - 10,000円 = (G) 円
8ヶ月目	(G) × (②) - 10,000円 = (H) 円
9ヶ月目	(H) × (②) - 10,000円 = (I) 円
10ヶ月目	(I) × (②) - 10,000円 = (J) 円
11ヶ月目	(J) × (②) - 10,000円 = (K) 円
12ヶ月目	(K) × (②) - 10,000円 = (L) 円
13ヶ月目	(L) × (②) - 10,000円 = (M) 円
14ヶ月目	(M) × (②) - 10,000円 = (N) 円
合 計	1万円 × (☆) ヶ月 + (※) = () 円 ☆=1万円返済した回数 ※=返済額が1万円未満になった場合の(残金×利率)

金融機関	A 銀行	B ファイナンス	C 商事
返済期間	ヶ月	ヶ月	ヶ月
返済総額	円	円	円

※他の会社の場合も記入する。

5. 金融機関の選択や金利計算の結果から分かったことは何ですか?

6. 金利の落とし穴

Q. 『借入限度額』ってなに？

借入限度額は「与信限度枠」ともいわれ、金額は『信用』により決められます。決められた金額の範囲でなら何度でも借入でき、その分の利息が発生します。

また毎月、順調に返済をしていくと、消費者金融業者は「信用状態がよい」として借入限度額を上げて、さらなる借入を勧めてきます。そうすることにより、業者は多く貸し付け、利息を多く得られるようになります。その結果、返済可能な金額を超えて借金をすることになり、多重債務へ陥る可能性が高くなります。

『21世紀をたくましくIV』
P.7～8を見よう。

Q. それぞれの金融機関から10万円・30万円・50万円借入した場合、1ヶ月に1万円返済する(元利均等方式)として、返済期間と返済合計を比較してみよう。

金融機関	A銀行	Bファイナンス	C商事
年利	9%	25%	55%
10万円	ヶ月	ヶ月	ヶ月
	円	円	円
30万円	ヶ月	ヶ月	ヶ月
	円	円	円
50万円	ヶ月	ヶ月	ヶ月
	円	円	円

★★☆☆ 知っておこう!金利を規制する主な法律! ☆☆☆★

(1) 利息制限法

① 利息制限法第1条1項

- 元金10万円未満の場合 年2割(20%)
- 元金10万円以上100万円未満の場合 年1割8分(18%)
- 元金100万円以上の場合 1割5分(15%)

を最高利率と定め、これを超える利息の契約、制限超過分については「無効」としている。

② 利息制限法第1条2項

制限超過分の利息を、お金を借りた人が「任意」に支払った時はその返還を請求できない。

(2) 出資法(第5条2項)

貸金業者が業としてお金を貸し付ける場合、年29.2%を超える場合による利息の契約をし、又これを超える利息金を受領したときは、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金に処し、またはこれを併科する。

○○●● 消費者金融業者はグレーゾーンで営業している ●●○○

『21世紀をたくましくIV』
P.10を見よう。

Q. 『連帯保証人』になってしまうと・・・

連帯保証人とは「貸し手から借金の返済を請求されたら、返済する責任がある」それだけ、責任が重いものです。

沖縄県には「ユイマール」という助け合いの社会構造があり、安易に連帯保証人になり、多額の借金を抱えることになる例が少なくありません。

安易に連帯保証人になるのではなく、適切なアドバイスができるようにしましょう。

なお、未成年者が連帯保証人になっても、当該未成年者は支払う必要はありません。

『21世紀をたくましくIV』
P.11を見よう。

Q. 計画的な購入とはどうすることだと思いますか。

7. 家計シミュレーション

大学生みどりさんは「20万円のパソコン」を購入しようと思っています。1ヶ月の家計簿は以下になっています。あなたならどのようなアドバイスをしますか。

①～④から選び、コメントを書こう!

収入	親からの仕送り	100,000円
	アルバイト	65,000円
	合計	165,000円
支出	家賃(管理費含)	50,000円
	食費	35,000円
	光熱・水道	6,000円
	電話・通信	20,000円
	交通費	2,700円
	洋服	10,000円
	美容	5,000円
	教養・娯楽	3,000円
	交際費	10,000円
	国民年金	13,300円
	合計	155,000円

収入－支出 = 10,000円

Mさんへのアドバイスを書いてください。

- ①現在の支出のまま貯金して購入する。
 - ②現在の支出を切り詰めて毎月2万円貯金して購入する。(☆どのように支出を切り詰めるか左の表を書き直してみよう。)
 - ③借金して購入し、現在の支出のまま毎月1万円返済する。(☆どの金融機関から借りるか。)
 - ④借金して購入し、現在の支出を切り詰めて、毎月2万円を返済する。(☆どの金融機関から借りるか。)
- (☆どのように支出を切り詰めるか左の表を書き直してみよう。)

8. まとめ

Q. 沖縄県において、多重債務者、自己破産者が増加している社会的背景と問題点をみつけよう。

Q. 沖縄県の現状を知って、これからあなたができることはなんですか。